



令和4年度 気仙支部会議

令和4年8月4日 オンライン形式 参加12名

1. あいさつ

気仙支部長 戸羽太一（松原苑）

2. 協議、報告

① 令和4年度 支部組織編成

副支部長：清水寛子（大船渡病院）

認知症担当：大森圭晃（大船渡病院）

地域ケア担当：近藤円（気仙苑）

障がい児担当：熊谷仁子（気仙苑）

教育担当：工藤優（慈愛福祉学園デイサービス兼多機能型支援施設アップル）

広報担当：清水陽平（気仙苑）

※太字が今年度新たに担当になって頂いた方です。

② 令和3年度の活動報告及び令和4年度活動計画

認知症事業

地域包括ケア事業

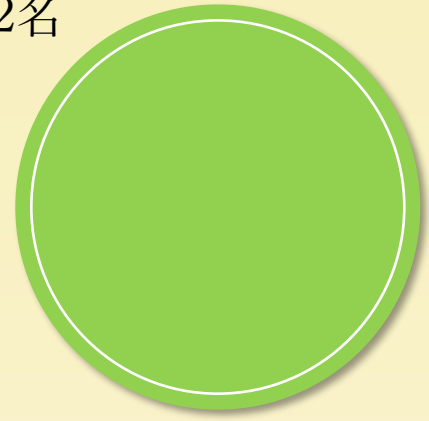
障がい児事業

教育事業広報事業

3. その他

支部長会議の報告

- 県土会活動方針
- 支部動向調査について
- 岩手作業療法学会について



令和4年度 気仙支部会議

「気仙支部会議を開催して」

今年度から気仙支部長を務めます松原苑の戸羽と申します。よろしくお
願います。

気仙支部会議は令和4年8月4日に大久保副会長、高梨副会長の出席のもと、オンラインで開催しました。参加者は5施設、12名の非会員の方も数名参加され、皆様の協力を得ながら無事に会議を終える事ができました。それらを通じて、支部長という立場に変わり、改めて支部活動に対する支那の作業療法士の少なさ(会員の少なさ)、支部活動などに課題を感じました。

近年の気仙地区の動向として、小児発達系の依頼、相談が増えているように感じます。地域のリハビリ資源の少ないこともあり、関わりが少ない小児発達系の訪問などの活動機会が増えたりも含まれて、地域の作業療法士として求められる要望に応えられるよう、支部としても後押しが出来るように考えています。

初めての支部会議を終えて「他支部はどのような活動をしているのか」「気仙支部と他支部の違いは何か」など、他支部の活動にも関心が向きました。支部長としての経験、知識が少なく、純粹に他支部の状況が知りたいとの好奇心が大きいですが、他支部の取り組みや関わり方などから、『今後の支部活動へのヒントが得られるのでは?』との想いもあります。支部毎に様々な課題がある中で、他支部との意見交換や情報交換は良い刺激になるのではないかと考えています。昨年度は、胆江支部、宮古支部をお招きして支部会議を開催いたしました。今後も多くの方からの協力を得ながら情報交換や交流の機会を設け、支部活動を盛り上げていければと考えています。

今後も気仙支部の活動へのご協力をよろしく願います。

気仙支部支部長

戸羽 太一 氏

(介護老人保健施設 松原苑)

